

【別紙1】動画の概要について

1. 動画の名称、時間、アドレス

竹島を語る「祖父石橋松太郎から聞いた竹島の話」佐々木恂さん（島根県隠岐の島町）
14分

（動画アドレス <https://youtu.be/lWR91ivpp50>）

2. 撮影年月日：令和元（2019）年7月6日

3. 助言・指導：船杉力修 島根大学法文学部准教授（歴史地理学）

4. 協力：島根県総務部総務課竹島対策室、隠岐の島町役場総務課竹島対策室

5. 証言者：佐々木恂さん（87歳、隠岐の島町在住）

- ・明治期における竹島でのアシカ猟のパイオニアとされる石橋松太郎（1863～1941）の孫にあたる（石橋松太郎の長男石橋勝男の五女）。
- ・祖父石橋松太郎から幼少の頃、竹島の話は何度も聞いたとする。
- ・平成26（2014）年2月島根県竹島問題研究会の調査・研究活動への協力により、竹島問題に関する調査・研究の進展に寄与したことから、島根県知事より感謝状を贈呈された。

6. 石橋松太郎について【別紙2】、【別紙3】

隠岐の島町久見の石橋松太郎は、竹島のアシカ猟のパイオニアとされ、明治20年代後半には、竹島でアシカ猟を始めたとされている。島根県の公文書には、明治36（1903）年には、隠岐の島町西郷の中井養三郎とともに、竹島でアシカ猟を行っていたことが記されている。石橋松太郎は明治後半には竹島のアシカ猟から撤退し、町内の別の地区に移住した。佐々木さんの証言から、明治38（1905）年の竹島島根県編入以前の竹島での漁業の実態を知ることができる。

7. 動画の主な内容について

- ・祖父石橋松太郎の思い出
- ・祖父から聞いた竹島の話
 - 竹島のアワビ漁、アワビの加工、販売
 - 竹島のアシカの油、皮、肉の利用
 - 竹島での日本酒の生産
 - 日露戦争の日本海海戦の際に竹島へ漂着したロシア兵
- ・女学校で竹島の話をした時のこと
- ・祖父の写真がテレビに出て驚いた時のこと
- ・竹島に対する思い

8. 今後の予定

現在、新型コロナウイルス対応のため、当初の予定より事業が遅れているものの、令和2（2020）年度以降も隠岐の島町を中心に、隠岐地方で5名程度、竹島の関係者から証言を撮影し、順次 YouTube 上で動画を公開する予定である。今後英語や韓国語など外国語の字幕の入った動画も作成する予定である。

今後、竹島に関する証言の動画を国内外に公開することにより、竹島がわが国固有の領土であることへの理解がさらに深まることが期待される。また、動画が学校教育等で活用されることにより、竹島の記憶が次世代に継承されることが期待される。